燕市　全国大会出場選手等激励金交付申請について

燕市では、全国規模の大会に出場される（された）方に激励金を交付しています。
（大会毎に一人　５，０００円）

１．激励金交付の対象並びに条件

（１）　燕市に住所を有する方
（２）　県大会などの予選会により出場権を得た選手・出場者・監督・コーチ等
（監督・コーチ等は参加者名簿に登録される者）
ただし、監督・コーチ及びマネージャー（児童及び生徒は除く）は、市内に住所を有する選手及び出場者に帯同する場合に限る。
（３）国、地方公共団体又は市長が認める公益法人その他これに類する団体が主催する全国大会、国際大会、その他市長が適当を認める大会

対象大会の基準
文化芸術に関する大会
1.　全国高等学校総合文化祭、全国コンクール等の全国規模の大会 2.　世界的に著名なコンクールや大会 3.　国、地方公共団体又は全国規模の団体が主催する大会等
スポーツに関する大会
1.　国民スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会、全国高等学校総合体育大会、全日本選手権の競技大会等 2.　オリンピック、パラリンピック競技大会、世界選手権大会等 3.　国又は地方公共団体、公益社団法人日本スポーツ協会、全国高等専門学校体育連盟等が主催する大会

※中学校体育連盟の主催で、遠征費が燕市の教育委員会から支給されるものは対象となりません。

２．激励金交付申請の流れ（申請は市役所及び燕・吉田・分水の体育館でも出来ます）

※該当者が 18 歳未満または、高校生以下の場合は、申請者は保護者となります。

（１）全国大会開催前に提出の場合

申請書の提出　様式第１号の１（個人用）または　様式第１号の２（団体用）
※団体または複数の選手等の場合は、様式第１号の２により代表者（監督や保護者の代表など）によって申請ができます。この場合、選手（18 歳未満または高校生以下は保護者）の委任承諾印が必要です。
※遠征費支援金につきましては、小・中学生のみ該当となります。

添付書類　大会要項・参加申込書の写し（プログラムの写しでも可、出場者であることが確認できるもの）・出場資格を決定した予選結果（結果が確認できるもの）

全国大会終了後に報告書と請求書を同時にご提出ください。

報告書の提出　様式第３号の１（個人用）または　様式第３号の２（団体用）

添付書類　プログラムの写し（表紙・選手名簿）、大会成績

請求書の提出　様式第５号

添付書類　通帳の写し（口座情報が確認できるもの、市役所窓口で提示でも可）

※団体（複数）の場合は代表者の請求になります。（請求書１枚）
※請求書の記入は、請求者の住所、氏名、押印（申請書と同じ印）、振込口座（口座は請求者の口座）のみとします。（それ以外は事務担当で記入します。日付は入れないでください。）

（２）全国大会終了後に申請する場合

申請書、報告書、請求書を同時に提出してください。
※いずれの書類も日付は入れないでください。

※添付書類は上記、（１）の添付書類と同じです。

３．激励金の交付

市の激励金が準備できましたら、申請者に「激励金交付通知書」を送付し、後日指定された口座に激励金を振り込みます。
※交付期日については通知書に明記します。

４．申請年度

激励金の申請は当該年度中に出場する（出場した）大会についてのみ行えます。
※年度を跨いでの申請は出来ませんので、ご注意ください。
※年度末に行われる大会に出場する場合は、出場が決まった時点でお問い合わせください。